消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

1.　事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2.　体験した事例の名称	感知器検索のため遊戯施設天井裏に進入した際、天井を踏み抜いて転落しそうになった事案
3.　体験した事例の中心的要素	・非火災報出動時、遊戯施設天井裏に進入し、点灯している感知器を検索していた時の事案。 ・天井裏は移動ができるように幅30cm程度の板が設置されており、板に乗って点灯している感知器を検索中、現場隊長から退出の指示を受け、体を反転させて退出しようとした際、片足を天井に乗せてしまい、天井を踏み抜き転落しそうになったもの。
4.　体験した事例の原因・理由	天井裏には、移動できるように板が設置されていたにもかかわらず、片足なら大丈夫だろうと、足を乗せてしまったため

【体験した事例の直接的原因について】　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

1.　体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。（誤った手順を取った等）

【体験した事例について】　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

1.　発生日時	平成28年3月13日 午前7時頃
2.　発生した当時の天候	晴れ
3.　発生した活動現場	屋内：遊戯場の天井裏
4.　体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5.　事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6.　どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	墜落・転落
7.　事例体験時の活動	その他：非火災報出動
8.　（7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：非火災報出動時、点灯している感知器の検索中
9.　同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

１０．ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者Ａ）

○当事者A	年齢[36]歳、勤続年数[18]年、現場経験年数[18] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [初めて]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[42]歳、勤続年数[24]年、現場経験年数[24] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [初めて]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[ ]歳、勤続年数[ ]年、現場経験年数[ ] 年、階級[ ] 同様の活動 [ ]、任務 [ ]
○その他（当事者が４人以上の場合）	

11．事例発生の経過。

	誰が（何が）	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者Bが	天井裏の感知器を見てくるように指示する。	
経過2	当事者Aが	天井裏に進入し点灯している感知器を 検索する。	
経過3	当事者Bが	天井裏は広さがありすべての感知器を検索することは困難と 判断し退出の指示をする	
経過4	当事者Aが	退出しようと体を反転させる際、天井を踏み 抜く	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合 ：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった

○心理・体調について

a．あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b．注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

〇装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

〇活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

〇指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

〇その他

l. その他の理由があった。

足を乗せても大丈夫だろうと安易に考えていた。

【事故発生後の取り組みについて】　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

〇注意力欠如、焦り等の対策について

〇装備・資機材の対策について

〇活動環境の対策について

〇指揮・情報伝達の対策について